

かけはし

赤の2組
～ダイナミックワールド号～



▶ Central Idea
季節の移り変わりは、人々の生活に影響する

「秋のダイナミックワールド」において、赤の2組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

おうちの方からいただいた身近な素材を使って、いろいろなものをつくり、遊びが始まってきた子どもたち。サツマイモ掘りや木の実・落ち葉拾いなどの経験、ハロウィンなど季節の行事体験などと繋がって、遊びの中に様々な『秋』が取り入れられていきました。

以下は、10月31日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展していくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさってください。

★ 坂道コロコロゲーム ★

粘土板で坂道をつくり、粘土を転がすことから始まった遊び。



丸いとよく
転がるね!

ドングリを入れると音が
鳴っておもしろいかも!

粘土板で坂道をつくり、丸めた粘土を転がして遊びだした子どもたち。

「運動会みたいに“よーいどん!”ってしたい!」段ボールの坂道に、いろいろなものを転がしてみることに…。「ドングリ、よく転がるけど、いろんなところに転がっちゃうな…」そんな時、ガチャガチャのカプセル発見! ドングリを入れて転がしてみることに!

★ 病院ごっこ ★

身近な素材を使った自由工作から生まれた遊び。



いつも、素材コーナーから材料を見つけて工作している子どもたち。お花紙や折り紙など、様々な素材も用意しておく…。

空き容器にお花紙などを入れたら、「お薬みたい!」と、見立てて遊びだしました。

看板、お医者さんの帽子など、必要なものをみんなで考え、作り足しながら遊んでいます。

★ 新聞紙温泉 ★

「おままごとのおうちに、お風呂がほしい!」との声から始まった遊び。



シャワーも
あったらいいね!

段ボールでお風呂をつくることに。「新聞紙をお湯にしたら?」お風呂づくりのスタート!

「秋っぽい色のお風呂にしよう!」のりで、色画用紙を貼っていきました。

みんなで入るには、狭いことに気づき、お風呂を拡大。大きな温泉に変化していきました。

★ ドーナツ屋さん ★

新聞紙遊びから生まれた遊び。



チョコレート味のドーナツ
つくろう!

いらっしゃいませ~!

新聞紙を輪にした形が「ドーナツみたい!」と発見。折り紙を貼って、いろいろな味のドーナツに…。

ボンドを使って小枝や木の实など、子どもたちが拾ってきた自然物をトッピング。

友達とやりとりをしながら、お店屋さんごっこが始まりました!

★ お団子屋さん ★

十五夜の日、粘土でお団子づくりをしたことから生まれた遊び。



十五夜の日以降から、粘土でお団子づくりに夢中になっていった子どもたち。

「お団子に色をつけてみたい」と絵の具で挑戦しますが、はじめてしまい、うまく色がつかず苦戦…。

保育者と一緒に、クレヨンでの色づけに挑戦! いろいろな味のお団子のできあがり!